



痙性斜頸

治療計画シート

A型ボツリヌス毒素製剤
ボトックス

- 承認条件に基づき、本剤の使用は所定の講習を受講した医師に限定させていただきます。
- 本剤のご使用にあたりましては、添付文書をご参照下さい。

グラクソ・スミスクライン株式会社

<痙性斜頸> ボトックス 治療計画シート

第 回目投与日

臨床経過		西暦 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日
重症度		a b c d e
斜頸に伴う疼痛		a b c d
A 頭部の偏倚 (傾き)	回転方向(回旋)	0 1 2 3 4
	左右方向(側屈)	0 1 2 3 4
	前後方向(前・後屈)	0 1 2 3 4
B	症状発現	1 2
C 体幹の変化 (傾き)	側彎	0 1 2 3
	肩(肩挙上)	0 1 2 3
D 振戦 (頭部不随意運動)	重症度	0 1 2
	症状発現	0 1 2
合計スコア (ΣA×B+ΣC+ΣD)		

投与後

西暦 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	
a b c d e	
a b c d	
0 1 2 3 4	
0 1 2 3 4	
0 1 2 3 4	
1 2	
0 1 2 3	
0 1 2 3	
0 1 2	
0 1 2	

投与後

西暦 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日	
a b c d e	
a b c d	
0 1 2 3 4	
0 1 2 3 4	
0 1 2 3 4	
1 2	
0 1 2 3	
0 1 2 3	
0 1 2	
0 1 2	

<重症度>

- a: 正常
- b: 症状はあるが、日常生活、就労・就学に差し支えない(軽度)
- c: 日常生活または就労・就学に支障はあるが一応可能(中等度)
- d: 日常生活に支障を来し、就労・就学も不可能(重度)
- e: 日常生活に支障を来し、他者の介助を要する(極めて重度)

<疼痛>

- a: なし
- b: 中等度以下で間欠的
- c: 中等度以下で持続的、あるいは重度で間欠的
- d: 重度で持続的

<A: 頭部の傾き>

回転方向、左右方向、前後方向についてそれぞれ

- 0: 0°
- 1: 0°~15°
- 2: 15°~30°
- 3: 30°~45°
- 4: 45°以上

<B: 症状発現>

- 1: 間欠的
- 2: 持続的

<C: 体幹の傾き>

体彎の傾き

- 0: 0°
- 1: 0°~15°
- 2: 15°~30°
- 3: 30°以上

肩の傾き

- 0: 0°
- 1: 0°~7°
- 2: 7°~15°
- 3: 15°以上

<D: 振戦>

重症度

- 0: なし
- 1: 中等度以下
- 2: 重度

症状発現

- 0: なし
- 1: 間欠的
- 2: 持続的

<メモ>

主な病態(例=右回旋&左側屈):

今回の治療目標:

次回の治療目標:

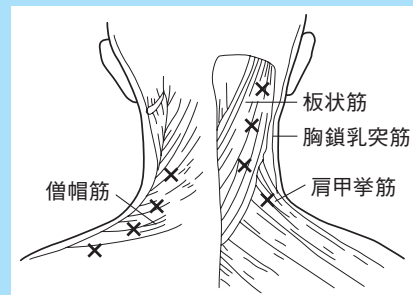
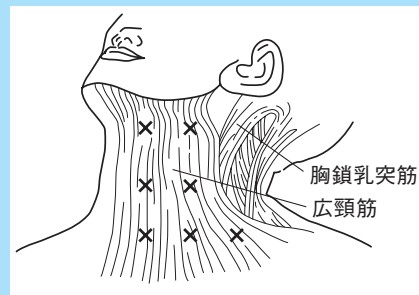
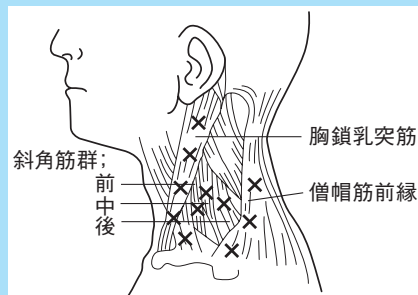
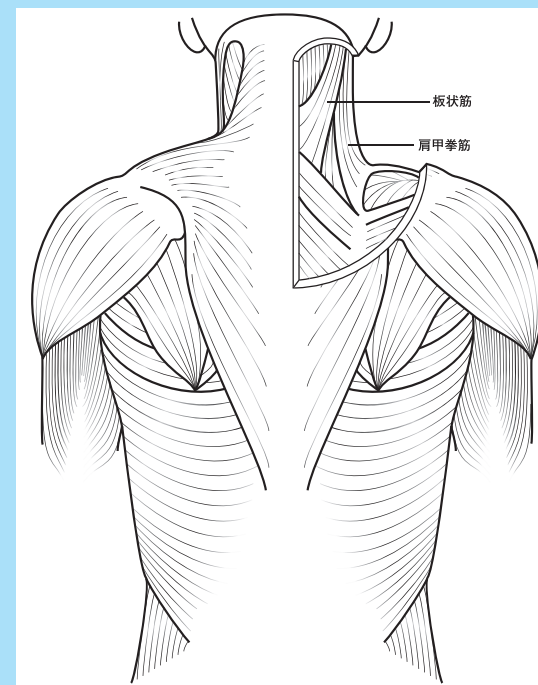
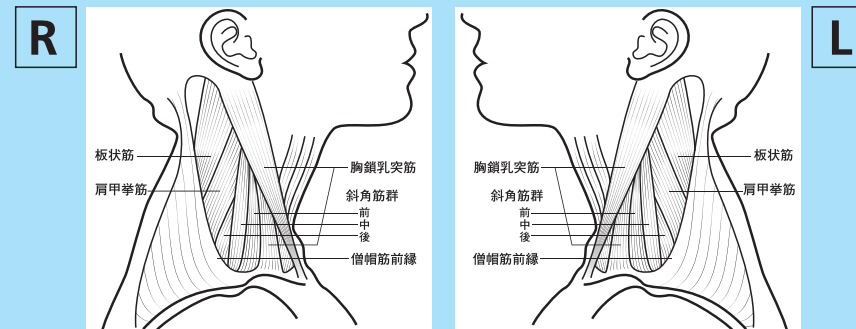
有害事象: なし・あり ()

*有害事象がございましたら弊社MRまでご連絡いただけますようお願いいたします。

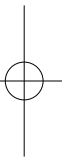
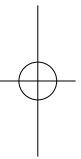
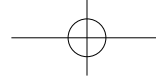
第 回目投与日：西暦 年 月 日

注射	部位	左右	単位数 X 箇所 (実数記入)	
	胸鎖乳突筋		R	単位 X
		L	単位 X	箇所
僧帽筋		R	単位 X	箇所
		L	単位 X	箇所
板状筋		R	単位 X	箇所
		L	単位 X	箇所
斜角筋		R	単位 X	箇所
		L	単位 X	箇所
僧帽筋前縁		R	単位 X	箇所
		L	単位 X	箇所
肩甲挙筋		R	単位 X	箇所
		L	単位 X	箇所
傍脊柱筋		R	単位 X	箇所
		L	単位 X	箇所
その他の筋肉				
		R	単位 X	箇所
		L	単位 X	箇所
		R	単位 X	箇所
		L	単位 X	箇所

合計
_____ 単位



×印：典型的な投与部位



【製造販売元】(輸入)

グラクソ・スミスクライン株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂 1-8-1

文献請求先及び問い合わせ先

TEL : 0120-561-007 (9:00~17:45 / 土日祝日および当社休業日を除く)

FAX : 0120-561-047 (24時間受付)

BXXA0016-D2005N
改訂年月2020年5月

